

Chinese

Introductory Chinese

(工((機)1年))

・PART-TIME LECTURER

1 unit 後期 水 7・8

(平成 19 年度以前の授業科目:『中国語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『中国語(1)』)

Target) 前期で学んだ発音や基礎文法を生かし、そこから一步進んだ会話ができるように、日常生活に必要な中国語の表現方法や話し方を身に付ける。また、中国人の考え方、生活習慣、中国の文化、中国の社会事情を紹介し、隣国である中国に対する理解を深める。

Outline) テキストで新出単語・文法事項を学習し、発音練習をした後、教師と学生、あるいは学生同士による会話練習に最も重点を置き、会話運用能力を高めていく。また、中国に関するビデオ教材や CD 等も適宜使用し、中国事情の紹介をする。

Keyword) コミュニケーション, 中国語, 発音, 基礎文法

Goal) 中国語で場面に応じたコミュニケーションができる。

Schedule)

1. 第 8 課 街上(街)
2. 第 8 課 (前置詞“从”“往”, 時間量の言い方, 動詞につく“了”)
3. 第 9 課 京都
4. 第 9 課 (“在”, “是 ~ 的”構文, 進行の表し方)
5. 第 10 課 寿司
6. 第 10 課 (主述述語文)
7. 復習
8. 中間テスト
9. 第 11 課 滑雪(スキー)
10. 第 11 課 (助動詞“会”, 二重目的語を取る動詞)
11. 第 12 課 動物園
12. 第 12 課 (方向補語, 助動詞“可以”)
13. 第 13 課 春假(春休み)
14. 第 13 課 (疑問詞の不定用法, 助動詞のまとめ)
15. 期末試験
16. 総括授業

Textbook) 相原 茂 陳 淑梅 飯田 敦子 『初級テキスト 日中いぶこみ広場』(朝日出版社)2011 年, 2,625 円(必ず購入すること)※前期のテキスト終了後, これを使用するのが最後の課まで到達するとは限らない。

Evaluation Criteria) 小テスト, 期末試験, 授業への取り組み状況により総合的に評価する。

Re-evaluation) 有

Message) 授業中は恥ずかしがらず, 積極的に声を出して練習しましょう。予習・復習時には, 教科書付録の音声教材を活用して下さい。繰り返して聞くことで中国語の音とリズムに慣れ, 「聴き取る能力」と「話す能力」を養うことができます。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221264>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ 施 .